

## 在日米軍・第5空軍司令官にマルティネス中将 USFJ / 5AF Assumption of Command

October 7, 2016

by Airman 1st Class Donald Hudson  
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で10月6日、在日米軍および第5空軍指揮権受任式が執り行われ、ジェリー・P・マルティネス中将(Lt.Gen. Jerry P. Martinez)が司令官に就任した。

マルティネス中将は、C-17A、C-5B、C-141B、KC-135Rの飛行歴4,000時間以上を有するコマンドパイロットで、これまでにワシントン州ミックコード空軍基地第62空輸航空団司令官、輸送司令部統合輸送作戦センター部長、デラウェア州ウェルミントン、デュポン株式会社にて国務省コーポレートフェロー、空輸送司令部本部監査官などを歴任した。前職はイリノイ州スコット空軍基地航空機動軍司令部の作戦部長。

(写真1) 米太平洋軍司令官ハリス海軍大将(式典執行官:左)から司令旗を受け取るマルティネス中将(右)。



(写真2) 式典の中で、最初の敬礼を行うマルティネス中将。

式典は、太平洋軍司令官ハリス海軍大将と太平洋空軍司令官オショーンシー空軍大将によって執り行われた。



(写真3) マルティネス中将の名前が取り付けられた第5空軍司令官機(C-130ハーキュリーズ)を披露する空兵。

